

たくさんとれる！そば新品种「キタミツキ」

農研機構 北海道農業研究センター 畑作物開発利用研究領域 資源作物グループ

1. 成果の概要

そば品種「キタミツキ」は、北海道で多く栽培されている「キタワセソバ」(平成30年の栽培面積、約21,000ha)と比べ収量が多く、容積重は重く、健康に良いとされるルチンの含量は高い特徴があります。「キタワセソバ」の後継品種として普及を進めています。

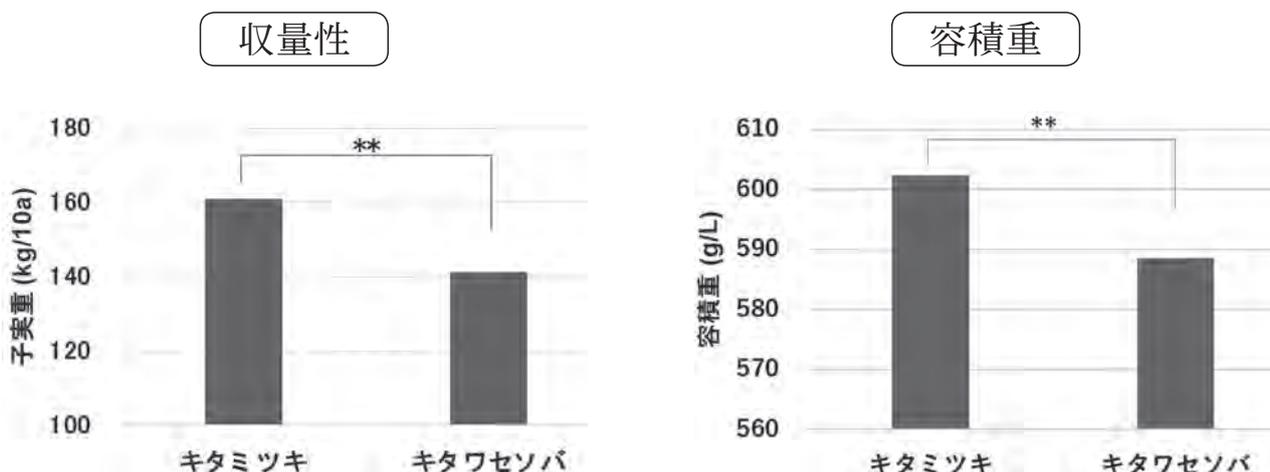
- (1) 収量性は「キタワセソバ」よりも多収です。
- (2) 容積重は「キタワセソバ」よりも重く、等級検査に有利です。
- (3) ルチン含量は「キタワセソバ」よりも高く、品質に優れています。
- (4) 食味は「キタワセソバ」と概ね同等で、製麺性はやや優れます。

2. 成果内容

育成地における「キタミツキ」の栽培特性と品質

| 品種名 | 開花期 月日 | 成熟期 月日 | 草丈 cm | 子実重 kg/10a | 標準比 % | 容積重 g/L | ルチン含量 mg/100gDW |
|--------|-----------|-----------|----------|---------------|----------|------------|--------------------|
| キタミツキ | 7.12 | 8.20 | 105 | 170 | 120 | 599 | 24.1 |
| キタワセソバ | 7.11 | 8.18 | 103 | 142 | 100 | 588 | 20.0 |
| レラノカオリ | 7.10 | 8.17 | 97 | 160 | 112 | 573 | 14.9 |

北海道農業研究センター(育成地)における生産力検定試験(平成24~令和元年、標準播種)の平均値。
標準比:「キタワセソバ」に対する子実重比。容積重:磨きをかける前の値。



北海道農業研究センター(芽室町、札幌市)、道総研中央農試(長沼町)、深川市、旭川市、幌加内町における平均値。容積重は磨きをかける前の値。**:1%水準で有意差有り(t検定)。